

「世界一危険な基地」

米軍普天間基地は無条件撤去を

これが沖縄県民の願いです

それは「オール沖縄」の声

沖縄県宜野湾市のだ真ん中に居座る米軍普天間基地は、9万人の市民のすぐ上空で、軍用ヘリや軍用機が飛び交う「世界一危険な基地」です。その撤去は市民と県民の切実な願いです。

ところが日米政府は、その条件に、沖縄県北部・名護市辺野古の美しい海を埋め立て新しい基地をつくることを求めてきました。

新基地建設は環境保全不可能な計画

しかし、今や「普天間基地撤去、県内移設反対」は、県議会が全会一致で決議するなど、立場の違いを超えた「オール沖縄」の要求です。2月20日には、県知事も「(新基地建設は)生活環境及び自然環境の保全を図ることは不可能」な計画と、反対意見を表明しました。

東京・米軍横田基地にも
墜落をくり返す海兵隊の
新型輸送機

オスプレイ

がやってくる!!

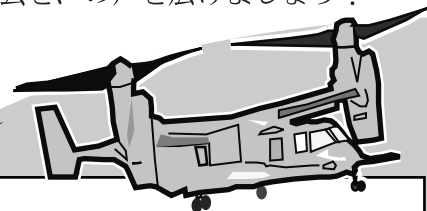
普天間基地の固定化なんて許せません

計画が行きづまるなかで、日米政府は普天間基地を固定化し、そこに今秋から、墜落をくりかえす欠陥機オスプレイを24機も配備しようとしています。これは県民の命を脅かす行為です。これに対しても、市議会・県議会が全会一致反対しています。

オスプレイは来るな!

それだけではありません。このオスプレイを、東京の米軍横田基地や山口県の岩国基地などに事前配備しようとしているのです。これは本土の基地周辺住民の命も脅かすもの。沖縄のみならずとも、オスプレイ配備反対・危険な普天間基地も横田基地も無条件撤去を、の声を上げましょう!

墜落くり返す
オスプレイ



| | |
|--|-----------------------------|
| 1989年3月19日 | 初飛行 |
| 1991年6月 | 墜落大破、乗員2名軽傷 |
| 1992年7月 | ポトマックリバーに墜落、乗員7人が死亡 |
| 1999年5月 | 米海兵隊向け量産機納入開始 |
| 2000年4月 | 兵員輸送の訓練時に墜落、19人死亡 |
| 2000年12月 | 夜間飛行訓練中に墜落、4人死亡 |
| 2000年にはこの他に2件、合計で4件の墜落事故を起こしたため、事故調査で一時飛行停止。 | |
| 2002年5月 | 飛行再開 |
| 2010年4月 | アフガニスタン実戦配備の空軍CV-22が墜落、4人死亡 |

沖縄の人々とともに声をあげましょう

日本平和委員会

2012年3月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277